

令和6年6月1日(土) 釣り部釣果速報

活動日時：15:45~17:00

活動場所：三ツ磯

天気：晴れ

風：東4%

水温：22度

潮汐：長潮・下げ潮

満潮 00:15 128cm

干潮 06:25 78cm

満潮 12:08 113cm

干潮 18:13 63cm

釣法：マイクロジグ、
サビキ、ワーム、
泳がせ釣り



図1 イワシとウツボを除く写真

釣果：ショゴ1匹(24cm)、カマス1匹(22cm)、マイワシ1匹(20cm)、メッキ(11cm)、
アジ8匹(8cm~10cm)、サバ42匹(13cm~21cm)、ウツボ3匹(約60cm)

場所と魚種のポイント

★アジ、メッキ

★サバ

★カマス

★ウツボ

★ショゴ

★マイワシ

※今回のポイントにつきます。



仕掛け詳細

- ① サビキ：ハリが2号程度、ハリス・エダス共に1号以下の物を使用。上・下カゴで足元狙い。
コマセはアミエビ単体または、グレの集魚剤を混ぜた物を使用。
- ② マイクロジグ・ジグサビキ：シルバー・サバのカラーのもので5g前後の物を使用。
サビキはハリが5号程度の物を使用。
- ③ フカセの様な物：コマセと一緒にガン玉や錘は付けずにオキアミの重さだけで1~2号のハリを沈める。
- ④ 泳がせ釣り：天秤仕掛けでエサは豆アジとサバを使用。

部員のコメント

- ・釣法としては、サビキが頭一つ抜けていました。しかし、後半にはアジやサバの喰いが渋ってきてしまいました。原因としては二つ考えられます。一つは、コマセで満腹になってしまったことです。二つ目は、コマセの違いです。アジもサバもサイズが小さいためコマセの撒きすぎには注意し、集魚材を混ぜるよりもアミエビ単体でやるほうが喰いも良く、次回はそこを意識してトライしてみます！
- ・後半戦になるにつれてサバが岸から離れてしまった。サバが警戒心を覚えたか、下げ潮によって内湾から沖の方に移動してしまったと考える。
- ・カマスについてはサバが釣れていた方ではあまり見られなかったが、カマスが釣れたポイントでは中層付近に群れを成していた。また、際をマイクロジグでテクテクしてトロリングしていたらヒットした。
- ・前半はサバが優勢であったが、後半はアジが優勢になった。
- ・サビキのみで六目も釣ることが出来た。サイズについても 20cm 代の魚も多く見られ、4 月の時と比較してサイズのアベレージが上がった。
- ・停泊中の船舶の辺りをイシガキフグが泳いでいた。網ですくえた。とても可愛かった。
- ・泳がせでは一度、外れてしまったがひったくる様な辺りがあった。
- ・実は、小さかったがテトラの方でカサゴが釣れた。
- ・おまけ：本日の竿頭は N・D さん。大物部門は I・K さんです。